

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	肝付町役場		代表者名	永野和行	
担当者部署	デジタル推進課		連絡先電話番号	0994-65-2513	
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	中窪悟	連絡先E-mail	
住所	893-1207 鹿児島県肝付町新富98				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	庄司 昌彦
評価	よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	本町のデジタルビジョン策定検討において、国内における自治体の一般的な課題の共有と、検討会メンバーからのデジタル活用に関する疑念等への適切なアドバイスを頂いた
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和6年1月18日	支援・助言(実地)	有	令和6年1月29日	1185
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年1月24日	事前打合せ（実地）	14時00分	16時00分	
				活動時間（分）	120
3-2. 派遣場所	会場名	肝付町役場	最寄駅	鹿児島空港	
	所在地	鹿児島県肝付町新富98	最寄駅からの交通手段	バス	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	肝付町デジタルビジョン策定会議	9人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	肝付町情報化基本計画（R2～R5年度）の後継となる、肝付町デジタルビジョン策定にむけ、第一回の会合を基に作成したビジョン骨子案についての課題検討	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	肝付町デジタルビジョンの策定に向けた骨子案の課題検討と整理	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	本町のデジタルビジョン策定検討において、国内における自治体の一般的な課題の共有と、検討会メンバーからのデジタル活用に関する疑念等への適切なアドバイスを頂いた	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	骨子案に対して、デジタル社会におけるスキル習得に関する施策展開の重要性と、工業社会とは異なる観点での地域の持続性や発展の可能性についてご意見いただいた	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	全3回の二回目として事前に町が作成した骨子案に対して出された意見の集約と反映	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 検討会としてアンケートを行っていない(今後行う可能性はあり)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	検討内容からデジタルビジョンを策定する	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

